

# 事業者向け 放課後等デイサービス自己評価表

キッズボンド柳津  
2020年度版

調査期間：令和2年12月7日～令和2年12月24日 回答者数：6名

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	改善目標、工夫している点など
環境・ 体制整備	①	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	6	0	0	・訓練室と学習室が分かれているので、子どもたちの意識を切り替えることができる。
	②	職員の配置数は適切であるか	6	0	0	・人員基準は必ず満たしている。
	③	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか	3	1	2	・大部分はバリアフリーの配慮がなされているが、玄関口の段差が気になる。
業務改善	④	業務改善を進めるための PDCA サイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか	6	0	0	・定期的に職員会議を開き、課題を共有し、支援方法等の見直しを図っている。
	⑤	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	6	0	0	・年1回実施している。
	⑥	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	6	0	0	・ホームページで公開している。
	⑦	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか	3	0	3	・第三者とは言えないが、KBグループには外部顧問が3名いるので、そうした方に見学していただくなどを検討したい。
	⑧	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	6	0	0	・KB全体で、定期的な研修会を開いている。
適切な支援の提供	⑨	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか	6	0	0	・ASISTを実施し、客観的な評価のもと、アセスメントを実施している。
	⑩	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	6	0	0	・ASISTを活用している。
	⑪	活動プログラムの立案をチームで行っているか	6	0	0	・指導員（保育士等）が原案を計画書の形で提案し、児発管の許可を得たのちに、全員で具体化している。
	⑫	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	5	1	0	・5月にオープンし、1年経っていない。年間計画ができていない。今年度の活動をもとに、プログラムを検討する。
	⑬	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか	5	1	0	・平日の活動と休日及び長期休暇の活動内容を変えている。 ・土曜日等には、平日にはできない「お出かけ」や「食育」等を組み込んでいる。
	⑭	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成しているか	6	0	0	・集団活動をさらに工夫する必要がある。
	⑮	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	6	0	0	・受入前ミーティングを実施している。
	⑯	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	6	0	0	・支援記録をまとめながら、振り返りを行っている。
	⑰	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	6	0	0	・必ず記録している。
	⑱	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	6	0	0	・モニタリングを通して、保護者の意見や思いを丁寧に受け止め、計画の改善に生かしている。
	⑲	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせ支援を行っているか	6	0	0	・十分とは言えない。ガイドラインが改訂されるとも聞くので、新ガイドラインの主旨を十分に踏まえたい。

関係機関や保護者との連携	20	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	6	0	0	・必ず、児発管が出席している。
	21	学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか	6	0	0	・今年度、学校間連携を2校で実施した。 ・担任の先生や教頭先生ともお話をさせていただいている。 ・お子様のお迎えの時に、適切な引継ぎを実施している。
	22	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか	—	—	—	・該当者なし。医療的ケアが必要な子どもを受け入れる予定はない。
	23	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか	4	1	1	・本事業所は、児童発達支援もあるので、その強みを生かしたい。
	24	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか	4	2	0	・中学1年生が最上級生のため、該当しない。
	25	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	6	0	0	・顧問の林田宏一先生（公認心理士、学校心理士）から、適切な指導・助言を得て、日々の支援に当たっている。
	26	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	3	0	3	・今年度は交流がなかった。具体的な検討をしていない。
	27	（地域自立支援）協議会等へ積極的に参加しているか	2	1	3	・参加する機会がなかった。
	28	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	6	0	0	・連絡帳、LINE、FB等を使って、細やかにお子様の様子をお知らせするとともに、共通理解を図っている。
29	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか	5	1	0	・相談体制はあるが、ペアレント・トレーニングまではできていない。	
保護者への説明責任等	30	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	2	2	2	・契約時に書面で説明している。
	31	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	6	0	0	・相談があれば、支援・助言をしている。
	32	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか	2	2	2	・父母の会や保護者会を設けていない。当面、作る予定はない。
	33	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	6	0	0	・迅速に対応するように心掛けている。
	34	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	6	0	0	・毎月、「KB通信」と「活動予定表」を発行し、活動の様子をお知らせしている。 ・FBで活動の様子を発信している。
	35	個人情報に十分注意しているか	6	0	0	・個人情報書類は、カギのかかるキャビネットで管理している。廃棄の際はシュレッダーを使っている。
	36	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	6	0	0	・文字情報の他に、絵カードなどを活用している。
	37	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか	2	0	4	・今年はコロナ禍で実施できなかったが、今後、夏祭りなどに招待することを考えている。
非常時等の対	38	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか	6	0	0	・各種マニュアルを策定し、誰でもいつでも確認できる場所に置いている。しかし、保護者への周知はできていない。
	39	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	6	0	0	・2カ月に1回のペースで、「命を守る訓練」を実施している。

応	④⑩	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	6	0	0	・日々の支援の中でも、職員が相互に確認している。
	④⑪	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか	5	1	0	・どうしても必要な場合は、保護者の同意を得るような手続きになっている。
	④⑫	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	5	1	0	・インテーク時やモニタリングの際に、必ず確認している。
	④⑬	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	3	2	1	・これまでの口頭での報告はあったが、11月になって、ようやく様式（書式）を整備した。